

# 建築家がデザイン

販売対象を絞り商品企画

現在販売中の「エコーラ

麻生は、地下鉄麻生駅や大塚駅1パーから徒歩3分という好条件の立地で建物込み3480万円という価格を実現。夏床面積は約41坪（車庫込）と家族4人が暮らす十分な広さで建築家に平面プランを公開デザインを依頼することでデザイン面で付加価値を高めた。

建築家はスタジオ・シンフォニー方面の橋本秀幸代表。市内の設計事務所に所属して札幌・ドームほか施設的设计にあずさわり、その後現会社を設立。個人住宅などの設計



経験を積んだ、一丸、別の顔として吹奏楽団の代表で指揮者兼フルート奏者、コンサートイベントのプロデューサー、舞台の空間美術を担当するな

青島きの明るいダイニングキッチン



る。島田氏は3納から風や光がうまく入るように吹き抜けなどを工夫、1年中直接光や反射光が2階のリビングに射し込むよう配架した。

こうした空間デザインを生かすため室内は凸凹を極力避け、フラットにした。間隔は一部を除いて埋め込み式として二層壁を複数の白熱灯で照らし、窓枠も室内に見えないようにしている。外観もフラットな印象にするため平仮サイディングのジョイント部をパテで埋め、その上から耐酸練粉劣化が少ないフッ素樹脂系塗料をローラーで塗って水透仕込らさを消し、スタイリッシュな雰囲気に。

組込庫庫の人口は電動シャッター、玄関ポーチのタイルには床暖房を埋め込むなど、冬の生活に配慮している。また、ポイラー室をユーティリティから独立させ、業者ごとに洗濯干し場としても

光を2方向に反射し、リビングからリビングまで3層が広がる

使えるよう提案している。3階にはルーバー状の手すりでおしゃれなバルコニーを設け、隣地と境界した狭小地のハンディを克服し、開放感を演出している。暖房は温水セントラル式でキッチンは1具。

## 今後も同様の販売を企画中

同社によれば、来場しているのは頻りに30代から40代前半の家賃滞れで、業績割アゲートなどの分析結果ではブランドンに対する評価が特に高く中心を落としている。今後は高反山の下などで同様の建築プランを計画しており、不動産売買などの本業を去って利便性の高い立地の土地購入を行い、付加価値の高い建築住宅としてシリーズ化する考えだ。